

# 『当院患者さんにおける亜鉛不足の原因調査』 のお知らせ

## 研究目的

亜鉛は体の様々な機能を維持するために必要なミネラルの一つです。亜鉛が不足すると、味がわからなくなったり、傷が治りにくくなったり、髪が抜けやすくなったりなど、様々な症状を引き起こすことがあります。患者さんの症状から亜鉛不足を疑った場合、採血で診断が可能です。本研究は当院で亜鉛を測定した外来、入院患者さんのデータを調べ、どのような患者さんが亜鉛不足を起こしているのかを検討することを目的としています。

## 対象

2018年1月から2018年12月までに当院にて亜鉛値を測定した患者さんを対象とさせていただきます。

## 方法

電子カルテから年齢、性別、身長、体重、使用薬剤、治療中の病気、採血の情報を使用させていただきますが、調査結果で個人が特定されることはございません。

## 研究期間

2019年2月から2020年3月まで

## 調査について

- ・研究費の助成などは受けていません。
- ・研究の結果は学会発表、論文投稿に使用する場合がありますのでご了承ください。
- ・あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので下記連絡先までお申し出ください。その場合、不利益が生じることはありません。

**連絡先** ご不明な点は下記までご連絡ください。

〒051-8512 北海道室蘭市山手町3丁目8-1 TEL: 0143-25-3111 内線 2642(外科外来)  
市立室蘭総合病院 外科・消化器外科  
責任者：宇野 智子  
分担者：佐々木 賢一、齋藤 慶太、小川 宰司、木村 明菜